



ぶるべー



小平市ホームページ  
スマートフォン用

◆<http://www.city.kodaira.tokyo.jp>  
トップページ「子ども・教育」-「教育委員会」-  
「教育行政資料(教育目標、各種会議録・報告書など)」

編集・発行  
小平市教育委員会教育総務課  
〒187-8701  
東京都小平市小川町2-1333  
小平市役所5階  
TEL 042(346)9568

### 中学校生徒意見発表会



作画 小平第五中学校  
2年 島田美玖(敬称略)

1月11日(火)に、ルネこだいら大ホールで開催され、市内中学校10校の代表生徒が、それぞれの考えを自分の言葉で堂々と発表しました。  
また、当番校の小平第五中学校生徒会は、意見発表会のサブタイトル「Toward the shining future ~輝く未来に向かって~」の考案やポスター原画作成のほか、当日の司会や舞台運営を担い、大いに活躍してくれました。

発表文集は、市ホームページからご覧いただけます。  
(地域学習支援課)

※発表順、敬称略

氏名	題名	学校	学年
藤田 のどか	あなたはプラスチックまみれになりたいのか	小平第四中学校	2年
深堀 瑠生	殺処分ゼロを目指して	小平第五中学校	2年
渡邊 舞捺	便利さとは?	小平第六中学校	2年
稲葉 天哉	全力で権利を守り抜く	上水中学校	2年
甲斐根 あおい	一人になれる人になりたい	花小金井南中学校	2年
佐伯 和奏	ハラスメントのない社会をつくるために	白梅学園清修中学校	3年
山本 智香	私が思う本の魅力	創価中学校	3年
渡邊 侑真	「会話」の大切さ	小平第一中学校	2年
村上 仰	パパもママもの社会に	小平第二中学校	2年
渡邊 泰地	戦争は正義なのか	小平第三中学校	2年

### 第39回 小平市中学校生徒意見発表会

Toward the shining future ~輝く未来に向かって~



発表生徒の皆さん(前列)、小平第五中学校生徒会の皆さん(後列)

### 中学校生徒部活動成果報告会

市内中学校生徒が夏休み期間中などに各地で行われた大会に参加し、素晴らしい成果を収めました。

11月11日(木)に、各中学校から生徒の代表者が市役所を訪れ、市長、教育長に成果を報告しました。

主な大会出場結果は下表のとおりです。  
(学務課)  
※敬称略

大会名	学校名	出場者・部	結果		
第48回全国中学生テニス選手権大会	小平第二中学校	女子テニス部	団体 準優勝		
		朝倉 優奈(3年)	女子シングルス 3位		
		岩佐 南美(3年)	女子シングルス 出場		
		男子テニス部	団体 ベスト8		
		木村 一翔(3年)	男子シングルス ベスト8		
		函師田 珀(3年)	男子シングルス 出場		
		女子テニス部	団体 優勝		
		朝倉 優奈(3年)	女子シングルス 準優勝		
		岩佐 南美(3年)	女子シングルス ベスト8		
		黄川田 莉子(3年)	女子シングルス 出場		
令和3年度 第74回 関東中学生テニス選手権大会 兼第1回関東中学校体育大会テニス大会	小平第二中学校	小島 陽菜(3年)	女子シングルス 出場		
		原 百花(3年)	女子ダブルス 出場		
		近藤 海里(2年)	女子ダブルス 出場		
		男子テニス部	団体 5位		
		函師田 珀(3年)	男子シングルス ベスト8		
		木村 一翔(3年)	男子シングルス 10位		
		藤原 友紀(1年)	男子シングルス 出場		
		第69回全日本吹奏楽コンクール	小平第三中学校	吹奏楽部	中学校の部 金賞
		第45回関東中学校水泳競技大会	小平第四中学校	福田 椋(3年)	男子200M自由形 4位
		令和3年度 第74回 関東中学生テニス選手権大会 兼第1回関東中学校体育大会テニス大会	花小金井南中学校	武井 淳(3年) 小林 亮太(3年)	男子ダブルス 出場



報告会の様子



各中学校からの生徒代表者

## 令和3年度 児童・生徒の学力向上を図るための調査(東京都教育委員会) 結果の概要について

東京都教育委員会では、児童・生徒一人一人の学習に関する意識を把握・分析し、学校における授業の改善に役立てるため、小学校4年生から6年生まで及び中学校全学年の児童・生徒を対象に、令和3年11月から12月にかけて学習者用端末を用いたウェブシステムによる意識調査を実施しました。

小平市では、児童・生徒に基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養うことを目指しています。

本調査結果を踏まえ、児童・生徒が自分の考えを他者に説明する機会を意図的に設定することで、確かな学びに繋げることや、学んだことをきっかけに新たな疑問や興味・関心から学びが深まるよう、学習者用端末等の情報機器を活用した学習の促進などに取り組めます。

各学校では、児童・生徒が様々な課題について興味・関心をもって粘り強く取り組み、学んだことを振り返ることで新たな課題を見つけることができるような学習活動を一層進めていきます。  
(指導課)

〈調査結果の概要〉※抜粋

単位: %

質問事項	小学校	中学校
〈学習の進め方について〉		
①難しいと感じる問題でも、最後まであきらめずに取り組んでいる。	80.5	64.4
②自分が考えたことを、積極的に他の人や先生に伝えようとしている。	54.7	47.3
③他の人と意見がちがったときは、質問をして相手の考えを確かめている。	55.0	61.8
④他の人と相談して、考えを深めるようにしている。	69.5	68.2
⑤答えだけではなく、考え方も確かめながら学習している。	78.0	77.8
⑥大切な言葉や公式などは、意味を理解して覚えるようにしている。	87.9	88.0
〈学校以外での学習の進め方について〉		
⑦自分で計画を立てて学習している。	65.2	53.9
⑧教科書やノートを読み返すなどして、授業で学習したことを振り返るようにしている。	57.5	61.7
⑨授業で学習した内容について、疑問に思ったことや興味をもったことを調べるようにしている。	58.8	54.3

※表中の数値は、「当てはまる」「どちらかと言えば、当てはまる」など肯定的な回答の割合を表す。